

【手順1】収入見込による申立書記入例 1頁の申立書

○「住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金（家計急変世帯分）申請書（請求書）」と一緒にご提出ください。

① 下記にチェック(☑)してください。

私の世帯は、新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少しました。

② 申請書の「2. 申請者が属する世帯の状況」に記載した全ての方の状況を記載。

| 氏名 | 左欄の者が扶養する者の数 | 令和3年度住民税課税状況 | 障害者控除等の適用 | 任意の1か月で申し立てる場合、その年月 | 任意の1か月の収入⑤ | | | 非課税相当収入限度額 |
|---------|--------------|--|---|---------------------|----------------------------|-------------|------|-------------|
| | | | | | 給与収入 | 事業収入又は不動産収入 | 年金収入 | |
| (フリガナ) | ① | ② | ③ | ④ | [A] | [B] | [C] | |
| カタノ タロウ | 1 | <input checked="" type="checkbox"/> 課税 <input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 未申告 | <input type="checkbox"/> 障害者控除 <input type="checkbox"/> 寡婦(夫)控除 <input type="checkbox"/> ひとり親控除 | 令和 3年 8月 | 収入合計額 A+B+C= [1] 120,000 円 | 0 円 | 0 円 | 1,440,000 円 |
| 交野 太郎 | 1 | | | | 120,000 円 | 0 円 | 0 円 | 1,560,000 円 |
| カタノ ハナコ | 0 | <input type="checkbox"/> 課税 <input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 未申告 | <input type="checkbox"/> 障害者控除 <input type="checkbox"/> 寡婦(夫)控除 <input type="checkbox"/> ひとり親控除 | 令和 3年 8月 | 収入合計額 A+B+C= [1] 0 円 | 0 円 | 0 円 | 1,000,000 円 |
| 交野 花子 | 0 | | | | 0 円 | 0 円 | 0 円 | 1,000,000 円 |
| | | <input type="checkbox"/> 課税 <input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 未申告 | <input type="checkbox"/> 障害者控除 <input type="checkbox"/> 寡婦(夫)控除 <input type="checkbox"/> ひとり親控除 | 令和 年 月 | 収入合計額 A+B+C= [1] 円 | 円 | 円 | 円 |
| | | <input type="checkbox"/> 課税 <input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 未申告 | <input type="checkbox"/> 障害者控除 <input type="checkbox"/> 寡婦(夫)控除 <input type="checkbox"/> ひとり親控除 | 令和 年 月 | 収入合計額 A+B+C= [1] 円 | 円 | 円 | 円 |
| | | <input type="checkbox"/> 課税 <input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 未申告 | <input type="checkbox"/> 障害者控除 <input type="checkbox"/> 寡婦(夫)控除 <input type="checkbox"/> ひとり親控除 | 令和 年 月 | 収入合計額 A+B+C= [1] 円 | 円 | 円 | 円 |

- (記入上の注意)
- 「左欄の者が扶養する者の数」欄には、同居・別居にかかわらず、左欄の者が扶養している親族の数を記入して下さい。(扶養控除等申告書で届け出ている人数)
 - 「令和3年度住民税課税状況」欄には、該当する項目にチェック☑してください。
 - 「障害者控除等の適用」欄は、該当する控除を受けている場合には、チェック☑してください。
 - 「任意の1か月で申し立てる年月」欄には、住民税非課税相当の収入であった令和3年1月以降の任意の1か月の年月を記入して下さい。
 - 「任意の1か月の収入」欄には、住民税非課税相当の収入であった、令和3年1月以降の任意の1か月の収入を記入して下さい。

| | |
|-------------|--|
| 給与収入 | ※給与収入がある場合にご記入ください。 ※給与明細書などの収入額が分かる書類をご提出ください。 |
| 事業収入又は不動産収入 | ※事業収入又は不動産収入がある場合にご記入ください。 ※帳簿などの収入額が分かる書類をご提出ください。 |
| 年金収入 | ※公的年金収入（非課税除く）がある場合にご記入ください。 ※年金決定通知書、年金額改定通知書、年金振込通知書などの支給額がわかる書類をご提出ください。 |

- 「年間収入見込額」欄には、D欄（収入合計額）を12倍した金額を記入してください。
- 「非課税相当収入限度額」欄には、①欄の人数に応じて、下表から該当する非課税相当収入限度額を記入してください。

(早見表)

| 扶養している親族の状況 | 非課税相当収入限度額 |
|------------------------|------------|
| 単身又は単独親族のみ | 1,000,000円 |
| 配偶者・扶養親族（計1名）を扶養している場合 | 1,560,000円 |
| 配偶者・扶養親族（計2名）を扶養している場合 | 2,050,000円 |
| 配偶者・扶養親族（計3名）を扶養している場合 | 2,550,000円 |
| 配偶者・扶養親族（計4名）を扶養している場合 | 3,050,000円 |
| 障害者、未成年者、寡婦、ひとり親の場合 | 2,040,000円 |

※これを超える場合は、上記の被扶養者の人数に応じた区分を適用

1 収入の減少が新型コロナウイルス感染症の影響でない場合は、本給付金の対象となりません。

2 申請書（請求書）の「2. 世帯の状況」に記載した全ての方の状況を記載。

3 早見表から、人数に対応する区分の非課税相当収入限度額を確認

4 対応する区分の非課税相当収入限度額を⑦欄に記入

⑥欄「年間収入見込額」が、⑦欄「非課税相当収入限度額」を下回っている場合はここで、記入終了です。

⑥欄「年間収入見込額」が、⑦欄「非課税相当収入限度額」を上回っている場合は、引き続きウラ面を記入してください。別紙[手順2 所得見込による申立書記入例]を参考に記入してください。